

奈良県の近代化遺産 －奈良県近代化遺産総合調査報告書－の刊行について

平成23～25年度の3カ年で実施してきた奈良県近代化遺産総合調査（建造物）が、平成26年3月31日をもって完了しましたのでお知らせします。また、その成果物として『奈良県の近代化遺産－奈良県近代化遺産総合調査報告書－』を刊行しました。

これは奈良県全域における近代化遺産についての報告書としてはじめてのもので、文化庁が進める近代化遺産（建造物等）総合調査に関する国庫補助事業として実施されたものです。

（調査目的）

本県の近代化に関わる建築物・構造物について、その所在や残存状況、保存状態等を把握、記録し、さらにはその価値について言及し、今後、これらの中で、形態、意匠上優れたもの、あるいは歴史的に重要なもの等について保護措置を図っていくため、基礎資料の作成を目的としました。

（調査体制）

学識経験者等6名からなる調査委員会を設置し、市町村教育委員会等の推薦による74名の一次調査調査員、43名の二次調査調査員を委嘱しました。

（報告書の内容）

県内全域の悉皆調査（一次調査）により約800件の物件を調査し、そのうち特に重要と考えられる物件を対象とした詳細な調査（二次調査）を78件実施しました。

奈良県の近代化についての総論、建築・産業・交通・土木の各分野からの概略、観光や吉野林業など奈良県の近代化について欠くことのできない項目についての各論のほか、建築・産業・交通・土木各分野の二次調査対象物件についての個別解説を掲載しています。全182頁です。

（閲覧可能場所）

各国立国会図書館、奈良県立図書情報館含む各都道府県立図書館、奈良県内市町村立図書館 等で閲覧出来ます。

（主な調査物件）

建築・・・奈良少年刑務所、天理大学附属天理図書館、奈良ホテル等
交通・・・近畿日本鉄道 吉野線（吉野川橋梁、薬水拱橋等）、奈良線（旧生駒トンネル）、
生駒鋼索線、吉野山旅客索道等、池原橋、端駟橋、開運橋等
土木・・・関西電力 樫尾発電所、九尾ダム等
その他・・・生駒山上遊園地 飛行塔等